

一般

段級

芥川龍之介
蜘蛛の糸⑦

ものに違ちがいない。その命いのちを無暗むあんにとると云う事ことは、

致いたしましたが、いやいやこれも小こさいながら、命いのちのある

そこで健けん陀だ多たは早はや速すみ足あしをあげて踏ふみ殺そうと

軽く止まると右折

二画目下がる

